

自治体災害対策の基礎

千葉 実 著／北村喜宣＝山口道昭＝出石 稔 編

2019 年 10 月発売／264 頁／本体 2500 円＋税
四六版／並製



編集
担当者
から

地震、台風、洪水、……。毎年のように多くの地域が災害に見舞われます。日本において、災害と無縁な地域などと言っても過言ではないでしょう。災害発生時には、その状況に応じ医療従事者や消防職員、警察官、自衛官も出動しますが、地域で中心となって災害対策全般を担うのは自治体職員です。初動対応や応急対策に始まり、復旧・復興までの対応にあたります。

自治体による災害対策も、行政活動である以上、諸法令に基づき行われます。自治体職員は、法令を駆使しつつ、限られた時間の中で最適解を求めなければなりません。時としてそれは、極限状態におかれながらの仕事になります。

本書は、東日本大震災津波発生時より、岩手県職員として災害廃棄物処理等を担当した著者が、自治体による災害対策の要点を具体的かつ簡明に示すものです。自治体職員を将来の進路として考えている方も、そうでない方も、この本で「災害と法」のリアルに触れてみませんか。(M.Y.)

Index



導入に始まり、総論、そして時系列に沿った解説である各論に移る、整理された構成。

- 序 章 『自治体災害対策の基礎』の趣旨
- 第 1 章 あなたが東日本大震災津波の災害対策の現場にいたなら
——岩手県の災害対策の概要等を踏まえて
- 第 2 章 自治体災害対策総論（一）
——自治体災害対策の考え方
- 第 3 章 自治体災害対策総論（二）
——自治体災害対策の資源（ヒト・モノ・カネ）
- 第 4 章 自治体災害対策各論（一）
——初動

- 第 5 章 自治体災害対策各論（二）
——応急対策
- 第 6 章 自治体災害対策各論（三）
——復旧・復興
- 第 7 章 自治体災害対策各論（四）
——予防
- 第 8 章 自治体災害対策各論（五）
——全フェーズに係る業務
- 第 9 章 東日本大震災津波特有の災害対策
——放射線影響対策
- 第 10 章 自治体災害対策における政策法務